

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物等の処理実績報告書の記入手引き

[本報告の対象となる方]

採石業、砂利採取業における産業廃棄物の発生量が500t以上の事業者

■本報告の対象期間は令和5年度実績（令和5年4月1日～令和6年3月31日）です。

I 送付書類等

以下の4種類を同封しておりますので、確認してください。

- (1) 依頼文
- (2) 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処理実績報告書
- (3) 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処理実績報告書記入手引き【本書類】
- (4) 返信用封筒

II 作成・提出方法

(1) 報告書の作成（電子ファイルによる作成・提出が可能です。）

同封した「産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処理実績報告書」は、福島県及び帝人エコ・サイエンス株式会社のホームページからダウンロードすることができ、電子メールによる提出も可能です。なお、同封した報告書、調査票を用いて記入後、同封の返信封筒にて郵送又はファクシミリにて送信していただいても構いません。

■報告書の電子ファイルの入手方法

[福島県のホームページからのダウンロード]

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16045b/haikibutsutaisaku041.html>

[帝人エコ・サイエンス株式会社ホームページからのダウンロード]

https://www.teijin-eco.jp/product/consultant/fukushima_sanpai.html

■報告書の電子メールによる提出方法

電子メール：sanpai@teijin.co.jp ※件名には、「福島県報告書」と明記してください。

※電子データで提出の方は、なるべくPDF等への変換はせずに、エクセルファイルのまま提出してください。

※郵送される方でも、報告書の枚数が多い場合は、できる限りCD等、電子データでの提出をお願いします。

■FAX番号：072-636-6276

Ⅲ 記入要領

採石業、砂利採取業における産業廃棄物排出・処理実績報告書の記入要領 (「Ⅳ 記入例」を参考にして記入方法を確認してください。)

1. 「Ⅰ 事業所の概要」の記入要領

令和6年3月31日現在における貴社の状況について記入してください。

- 1 名称、所在地、電話番号、従業員数及び事業内容は、提出時点で記入してください。
- 2 従業員数は、事業場における従業員（臨時職員等を含む。）数を記入してください。
- 3 採石・砂利採取場所の所在地は、令和5年度に存在した採石・砂利採取場所を記入してください。場所が複数ある場合は、複数記入してください。（ただし、場所が同一市町村内であれば区分する必要はありません）

2. 「Ⅱ 事業の概要」の記入要領

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間の状況について記入してください。

- 1 採石又は砂利採取場所にて、発生する排水処理（砂利洗浄汚泥）汚泥の発生の有無を記入してください。なお、発生した汚泥を採取(跡地)現場への埋め戻しされている場合も「発生した」と記入してください。
- 2 氏名又は名称、住所、代表者氏名及び電話番号は、提出時点で記入してください。

3. 「Ⅲ 採石業、砂利採取業から発生した汚泥の排出・処理状況」の記入要領

令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間の状況について記入してください。

- 1 (問3①) 令和5年度の1年間に採石・砂利採取事業に伴い汚泥が発生した採石・砂利採取場所を記入してください。（市町村名まで）
- 2 (問3②) 令和5年度の1年間に発生した汚泥の発生量を記入してください。発生量とは、脱水又は乾燥等の中間処理前量を記入してください。
- 3 (問4③) 発生した汚泥を脱水、乾燥等の中間処理された場合には、その中間処理方法を記入してください。
- 4 (問4④) 発生した汚泥を中間処理された場合は、その中間処理（前）量を記入してください。
- 5 (問4⑤) 発生した汚泥を中間処理された場合は、その中間処理後の汚泥量を記入してください。
- 6 (問5⑥) 発生した汚泥の処分又は再生利用量を方法別に、該当する欄にその数量を記入してください。なお、「⑥a：採取(跡地)場所への埋め戻し」、「⑥b：建設資材等への利用」以外の場合は、「⑥c：その他」の〔 〕内に具体的な処理・処分方法を記入してください。
- 7 (問6) 令和6年度の発生量の見込み量を記入してください。計画（目標）や見込みが不明な場合は、記入不要です。

IV 記入例

様式-鉱業

産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処理実績報告書

記入例

日

令和5年度の貴事業所での採石業、砂利採取業における事業概要と産業廃棄物の排出・処理状況について記入してください。

I 事業所の概要					
事業所	名 称	〇〇興業(株)			
	代 表 者 氏 名	福島太郎			
	所 在 地	福島県福島市杉妻町2-16			
	電 話 番 号	0123-45-6789	従 業 者 数	50 人	
	事 業 内 容	砂利採取業			
	採石・砂利採取場所の所在地	〇〇市 福島県内(福島市、郡山市、いわき市を含む)に複数 箇所ある場合は複数記入。(場所が同一市町村内で あれば区分する必要はありません)			
	記 入 者 部 課 ・ 氏 名	所属 △△管理部	氏名 福島 花子		

II 事業の概要		
令和5年度の事業実績	問1 採石・砂利採取事業の実績がありましたか	問2 採石又は砂利事業に伴い汚泥の発生がありましたか(採取現場で埋め戻しされたものも含む)
	1:有り	1:有り

汚泥の発生有り

汚泥の発生がない場合は、以降の記入不要です。

III 採石業、砂利採取業から発生した汚泥の排出・処理状況				
問3	①汚泥が発生する採石・砂利採取場所の所在地を記入してください。(複数の場所であっても同一市町村内であれば区分する必要はありません)	〇〇市	△△郡△△町	
	②令和5年度の1年間に発生した汚泥量 ①の汚泥が発生する採石・砂利採取場所ごとに記入してください。(発生量とは脱水、乾燥処理前の量です)	5,000 t/年	2,000 t/年	t/年
問4	③事業所内で発生した汚泥の脱水、乾燥処理された場合は、その方法を記入してください。	脱水処理した	脱水後乾燥処理した	
	④脱水、乾燥処理された場合のみ記入 令和5年度の1年間に脱水、乾燥処理された処理量を記入してください。	5,000 t/年	2,000 t/年	t/年
	⑤脱水、乾燥処理された場合のみ記入 ④の処理により生じた脱水、乾燥処理後の汚泥量を記入してください。	1,500 t/年	800 t/年	t/年
問5	⑥発生した汚泥(問4で脱水、乾燥処理を回答された場合は⑤の汚泥量)の処分方法ごとの数量を記入してください。	⑥a: 採取場所への埋め戻し量	1,000 t/年	800 t/年
	⑥b: 建設資材等への利用量。(他社への提供・販売を含む)	500 t/年	t/年	t/年
	⑥c: その他量 〔 〕欄に具体的な処理・処分方法を記入してください。	t/年	t/年	t/年
問6	令和6年度の産業廃棄物の発生量の目標 問3②の発生量に関する令和6年度の見込み量を記入してください。	4,500 t/年	2,500 t/年	t/年